

税金

納期限と口座振替日のお知らせ

5月1日は、介護保険料(1期)の納期限および口座振替日です。忘れずに納めましょう。

口座振替をご利用の場合は残高の確認をお願いします。

☎ 税務課 ☎ 72-1115

申告所得税および復興特別所得税・消費税および地方消費税の振替期日

令和4年分の申告所得税および復興特別所得税ならびに消費税および地方消費税(個人事業者)の確定申告の振替納付日は、次表の通りです。「振替納税」をご利用の方は、振替日の前日までに口座の残高を必ずご確認ください。

なお、振替納税による口座引き落としができなかった場合は、法定納期限の翌日から延滞税がかかることとなりますので、公共料金などの引き落としにより残高不足とならないようご注意ください。

申告所得税および復興特別所得税	4月24日(月)
消費税および地方消費税(個人事業者)	4月27日(木)

詳しくは、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)をご覧ください。

子育て

納期限と口座振替日のお知らせ

5月1日は、保育料(4月分)の納期限および口座振替日です。忘れずに納めましょう。

口座振替をご利用の場合は残高の確認をお願いします。

☎ 福祉事務所こども政策係 ☎ 72-1123

イベント

市民講座「将来のために今できること」を開催しました

令和5年2月16日(木)、市民講座を開催しました。串間市成年後見制度利用促進事業の一環として、今回は「委任契約・任意後見契約・遺言」について、日南公証役場の公証人である大野政徳氏に講演をしていただきました。

公正証書において任意後見人と契約を締結したり、遺言書を残しておくことで、自分の思いを形にすることができます。

講演にはおよそ40人の市民や関係機関職員が聴き入り、質疑応答では熱心に質問をされる参加者もいらっしゃいました。また、講演後には「もっと聞きたかった」「遺言書を作りたいと思った」といった声をいただきました。

この制度について詳しく知りたい方、ご相談したい方は、下記までご連絡ください。



- ☎ 日南公証役場 ☎ 23-5430
- ☎ 地域生活支援センターWing ☎ 71-1578
- ☎ 串間市地域包括支援センター ☎ 72-0023
- ☎ 市福祉事務所 ☎ 72-1123

生活

ゴールデンウィーク期間におけるマイナンバーカードの窓口の一部利用停止について

4月29日(土)～5月7日(日)につきまして、全国的なシステムの更改作業に伴い、マイナンバーカードの窓口の機能が一部使えなくなるためご注意ください。

- ・署名用電子証明書の破棄、再交付
 - ・一時停止解除
 - ・券面事項の更新
 - ・暗証番号初期化
- ※マイナンバーカードの申請、受け取りおよび暗証番号の変更は通常通り行うことができます。

☎ 市民生活課市民係 ☎ 72-1117

講習・講座

「ITビジネス科(WEB活用)職業訓練受講生募集」

YouTube、Instagram、Twitter(YouTuber、インスタグラマー、ツイッター)の活用方法、ドローンの操作演習、動画の撮影・編集、ホームページの制作・管理、オフィスソフトの実務活用などを学習します。IT関連のマルチスキルが身に付く訓練です。

- 訓練期間 = 5月26日(金)～8月25日(金) 毎週月～金曜 午前9時半～午後4時半
- 場所 = 株式会社プライムワークス(鹿児島県志布志市志布志町志布志3丁目16番8号) ☎ 099-472-5020

- 対象者 = 再就職を目指す方
 - 募集定員 = 20人
 - 応募期間 = 4月3日(月)～5月9日(火)
 - 受講料など = 受講料無料。ただし、教材費1万4,000円程度が必要です。
- ☎ ハローワーク日南 ☎ 23-8609
- ・ 鹿屋高等技術専門学校 ☎ 0994-44-8674



店主の松尾定直さん 息子の直洋さん ライター 大田麻衣子



私が串間に愛着を持つ理由の一つ、変わらないものがあるということ。今は、変化の時代だ。慌ただしく必死にしがみついていないと世の中に取り残されてしまう。そんな世の中で変わらぬものがあるといことは心に休息を与えてくれる。変わらぬものの一つが朝市だ。この30年出店する店舗こそ変化しているが、販売スタイルは変わらない。

今回紹介するのは松尾醸造場さん。松尾醸造場さんも変わらないものの一つだ。創業97年目になる老舗の味を守り続けている。

松尾醸造場さんといえば昔から串間の台所に欠かせないものがある。生みそだ。「みその味は、麴で決まる」と店主の松尾定直さんが決まるがそれだけではない。麴自体の甘みにも味付けが左右される。松尾醸造場さんでは、麴を甘めに作ることで現在の味付けが実現できている。

みそといえはみそ汁。「具材を変えていくだけでも楽しむことができるし、他のみそと合わせて味を変えてみるのも良い。自分のカスタマイズした楽しみ方ができる。それがみそ汁の良さだと思う」と定直さん。さっそく帰ってみそ汁を作ってみる。具材は、定直さんおすすめのたくさんの根菜類。それぞれのだ

しが溶け出し、おいしさが三重にも三重にもなる押し寄せさせてくる。そんなだしのバランスを取っている甘めのみそはさすがとしか言いようがない。みそ汁で芯から温まり、ほっと一息。「ああこれこそ串間の味だ」。

松尾醸造場さんは、朝市出店者の中では一番の古株だ。この30年の朝市を見てきた。最初は、面倒くさいと感じるときもあったそう。今では毎月第3日曜日の朝市出店が習慣になっている。「朝市は、今まで続けていたものを大事にして、新しい企画を行ってほしい」と定直さん。みそとしようゆを守りつつ新しい商品を生み続けている定直さんらしい。実はみそ、しょうゆ以外の商品は、定直さんの代から始めたもの。そんな姿を見て育ったのが5代目修行中の直洋さん。「チャレンジも大事。でもいつか原点に戻ってくるのではと思う。そのためにもみそとしょうゆを大事に作っていききたい。朝市も自分たちが親に連れて行ってもらったように今度は自分たちの代が子どもを連れて寄ってもらえる場になるとうれしい」と。

バトンは確実につながれている。

大田 麻衣子
串間市役所 商工観光スポーツ推進課職員
イベント・お祭り大好き女子。
大根はたくさんになるまで煮る派。